2017年度　上智大学言語教育研究センターFD講演会

初級者を対象としたCLILと外国語教育: 第二言語習得とバイリンガル教育の視点から

講師：原田哲男氏

早稲田大学教育・総合科学学術院教授

開催日時： 2018年1月28日（日）　13 :30 – 15 :00

会場： 上智大学四ツ谷キャンパス　2号館4階414教室

対象： 言語教育全般に関心のある教員および学生

参加方法： 事前申し込み不要・参加費無料

初級者にCBI (Content-Based Instruction)/CLIL (Content and Language Integrated Learning)の枠組みで外国語を教えることは可能なのかを、第二言語習得の理論やバイリンガル教育などの実践から検討する。とくに、学習者のサポート、動機付け、トピックの選択、カリキュラム、教師の意識改革などに焦点を当て、日本語教育と英語教育から具体例を紹介しながら、考えてみる。

講演者紹介

埼玉県の公立高校の英語教員としてスタート。筑波大学大学院教育研究科英語教育コース修了後、都内の短大で言語学、英語を担当。University College Londonで音声学修士号、University of California, Los Angeles（UCLA）で応用言語学博士号を取得し、UCLAで移民や留学生を対象に英語授業を、その後University of Oregonで応用言語学、日本語学、日本語教育を担当した。大学院生、大学教員、研究者として様々な観点から英語教育や外国語教育を体験した。専門は、第二言語習得、バイリンガル教育、外国語の音声習得、英語教育、日本語教育。早稲田大学教育学部英語英文科、大学院英語教育専攻で第二言語習得やバイリンガル教育などの授業を担当している。

研究業績

バイリンガル教育における音声習得についての論文をStudies in Second Language Acquisition (SSLA)やInternational Review of Applied Linguistics in Language Teaching (IRAL)の学術誌に発表、また大学における内容言語統合学習（CLIL）についての章をThe content-based classroom: New perspectives on integrating language and content (2017, University of Michigan Press)に掲載。

原田哲男氏

CLER Center for Language Education and Research

主催：上智大学言語教育研究センター

［お問い合わせ］TEL：03-3238-3699　E-mail：info_cler@sophia.ac.jp